

# 図面作成例

杭の新設、既設等を表記してください

・道路・水路の幅員を明記してください  
※片決めの場合でも、既設杭や現況ラインまでの参考幅員を記載してください

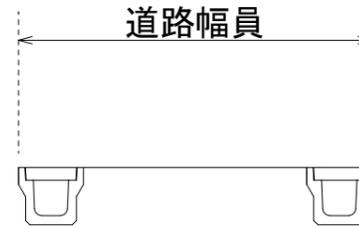
・現況構造物の記載は必要ありません。

・今回の境界立会により確定した部分は実線、未立会部分については破線で表記してください(※過去に立会済みの場合でも破線表記)

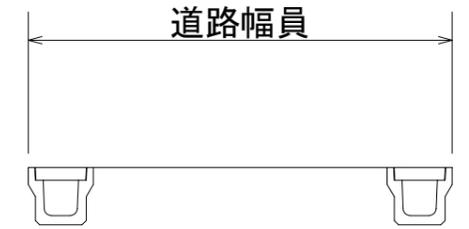
・杭間距離を表記してください  
また、1つの点に対し杭や引照点を用いて、2方向以上結線してください

・両決めの場合は、対側地番を表記してください

A-A' 断面図



B-B' 断面図



座標一覧表

点名	X座標	Y座標
100		
101		
102		
103		
104		
105		
106		
107		
108		
109		
110		
111		
T1		
T2		
10B100		

・座標は原則、世界測地系を使用してください  
やむを得ず任意座標を用いる場合、引照点を記載してください

・測量に用いた基準点(街区基準点等)の位置と座標を記載して下さい

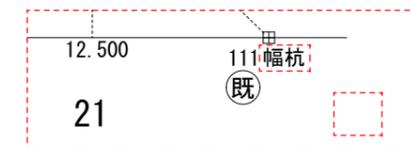
○ 既設杭  
○ 新設杭

筆界点	境界杭等の種類
⊕	コンクリート杭
⊗	プラスチック杭
⊙	金属標
⊕	金属板
⊖	刻印
○	計算点

・杭の凡例を表記してください

対側の隣地と立会が出来なかった場合

・幅杭と表記する(※幅杭を新設で設置する場合は、隣地境界付近に設置しないでください)  
・地番を表記しない



境界確定図		
西尾市〇〇町〇〇		
縮尺	1/250	令和〇〇年〇月〇日作成
作成者		